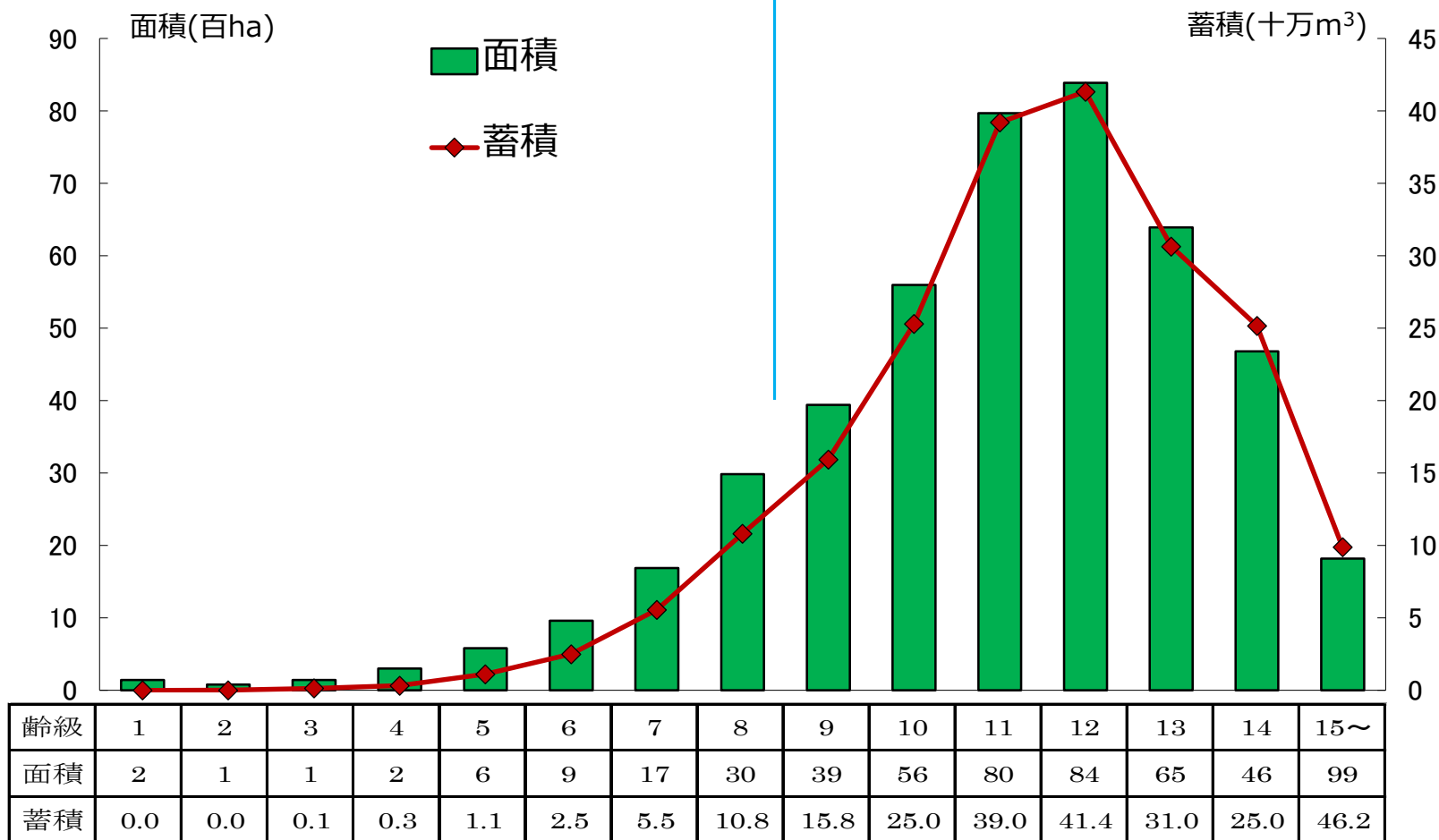


富山県ウッド・チェンジ協議会設置の趣旨 及び 富山県における木材利用の現状

富山県森林政策課

富山県における民有林人工林（針葉樹）の齡級構成

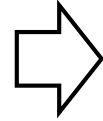
建築用材に適した9齡級以上の蓄積は全体の9割を占める



資料：富山県森林政策課調（令和4年3月末現在）

齡級とは、林齡を5年の幅でくくった単位。
苗木を植栽した年を1年生として、1~5年生を「1齡級」と数えます。

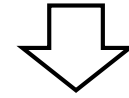
伐って



使って



森林資源の循環利用



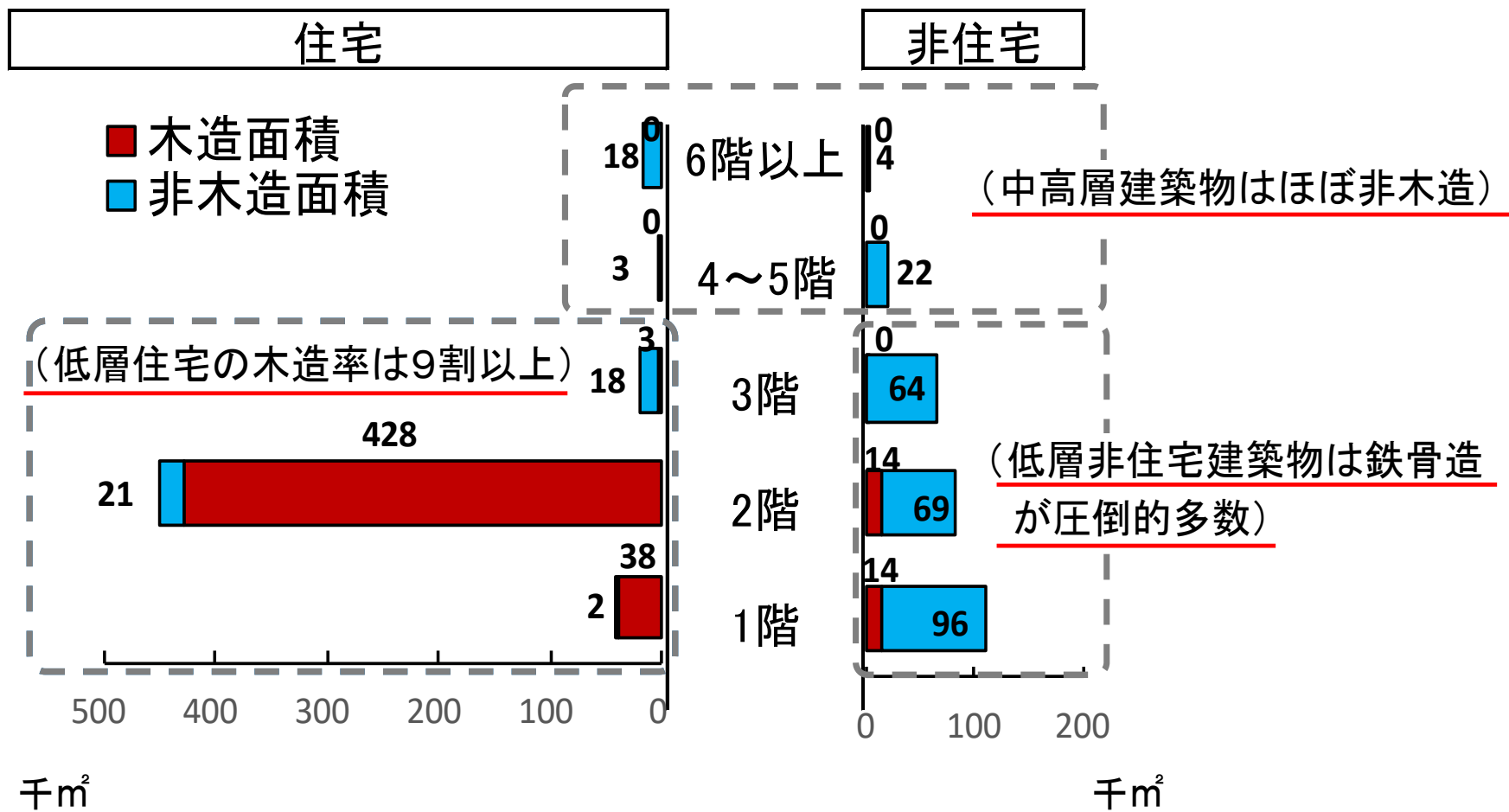
育てる



植えて



富山県における階層・構造別新設建築物の合計床面積（令和3年度）



公共建築物への木材利用の取組

国

H22

「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」施行

県

H23.4月

「富山県公共建築物等木材利用推進方針」策定

H28.9月

「富山県県産材利用促進条例」制定

H29.10月

「県産材の利用促進に関する基本計画（H29～R3）」策定

H30.4月

「とやま県産材需給情報センター」設立

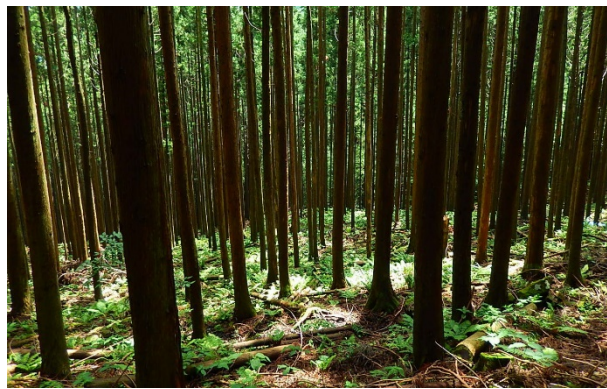
とやま県産材需給情報センター（H30.4設立）

（構成団体）

富山県森林組合連合会、富山県木材組合連合会、
富山県素材生産組合、富山県建築設計監理協同組合

（役割）

- ・ 県産の原木を供給する山側からの情報と、大型製材工場等が求める規格や品質などの需要情報との調整
- ・ 県産材を使った木造の公共施設等を建築する際に、製材業者や建築主等も交え、樹種の選定や県産材製品としての仕様など、意見交換を通じ、円滑に事業が進むよう情報を提供



県内公共施設における木材利用の事例



富山県立大学学生会館

所在地	射水市黒河
建築主	公立大学法人富山県立大学
設計	三四五・福見設計共同体
施工	J V (塩谷建設・高田建設)
構造	木造軸組・CLT、集成材 ラーメン構造 2階建
延床面積	859.9m ²
木材使用量	252.4m ³ (うち県産材204.9m ³)
竣工	平成31年3月



魚津市立星の杜小学校

所在地	魚津市住吉
建築主	魚津市
設計	東畑・鈴木設計共同体
施工	山形建鐵・東城・朝野工業 J V 干田建設
構造	木造軸組工法 3階建
延床面積	4,950.09m ²
木材使用量	1,846m ³ (うち県産材1,296m ³)
竣工	令和2年1月



たかのす認定こども園

所在地	砺波市鷹栖
建築主	(福)となみ中央福祉会
設計	(株)創建築事務所
施工	砺波工業(株)
構造	木造軸組工法 平屋建
延床面積	982.9㎡
木材使用量	172.8㎡ (うち県産材53.4㎡)
竣工	令和4年2月



民間施設への木材利用の取組

国

R3.6月成立、10月施行

「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」（通称：都市（まち）の木造化推進法）

- ・ **木材利用の促進の対象が公共建築物から民間を含む建築物一般に拡大**

R3.9月

「**第1回ウッド・チェンジ協議会**」開催

- ・ 木材利用の促進に向けた課題の特定や解決方策の検討、先進的な取組の発信、木材利用に関する情報共有を行うことにより、木材を利用しやすい環境づくりに取り組むことを目的に開催

県

R4.3月

「**県産材の利用促進に関する基本計画（R4～R8）**」改定

- ・ **県産材を含む木材利用促進の対象を公共建築物から民間を含む建築物全体に拡大**

R4～

「**木の香るとやまの街づくり事業**」（県補助事業）

- ・ **公共施設に加え、民間施設を支援対象に追加**

R5.8月

「**第1回富山県ウッド・チェンジ協議会**」開催

ウッド・チェンジ協議会～川上から川下まで建築物木材利用プラットフォーム～

- 民間建築物等における木材利用の促進に向けて、民間建築物等における木材利用の促進に向けて、経済・建築・木材供給関係団体など、川上から川下までの幅広い関係者が一堂に参画する官民協議会「ウッド・チェンジ協議会」を立ち上げ。
- 令和3年9月の第1回の会合以来、これまでに3回開催。会合の下に設けた小グループの成果報告や参加団体・企業・関係省庁等の取組や関連情報の共有、意見交換等を実施。
- 小グループは会合等で挙げられた課題等を踏まえ5つ設置し、検討を実施。これまでに建築主等が民間建築物での木材利用を検討する際に参考となる普及資料を作成し公表（令和4年5月）。

○目的

木材利用の促進に向けた課題の特定や解決方策の検討、先進的な取組の発信、木材利用に関する情報共有を行うことにより、木材を利用しやすい環境づくりに取り組む。

○参加団体等

- 会長：隅 修三（東京海上日動火災保険株式会社 相談役）
- 団体・企業等：

(公社)経済同友会	(一社)日本経済団体連合会	日本商工会議所	(一社)住宅生産団体連合会	全国建設労働組合総連合
(一社)日本建設業連合会	(公社)日本建築士会連合会	(一社)日本ビルディング協会連合会		(一社)不動産協会
全国森林組合連合会	(一社)全国木材組合連合会	(一社)中大規模木造プレカット技術協会		(一社)日本林業経営者協会
全国知事会	全国市長会	全国町村会	みなと森と水ネットワーク会議	
ウッドソリューション・ネットワーク (農林中央金庫)	(公社)国際観光施設協会	(一社)日本プロジェクト産業協議会	(公財)日本住宅・木材技術センター	



+ 23企業

- 研究機関：国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所
- 関係省庁：総務省、文部科学省、経済産業省、国土交通省、環境省、農林水産省（事務局）

※令和5年1月時点

5つの小グループ

木造化モデル作成G

木材利用環境整備G	情報発信G	木造化モデル作成G		高層ビルG
SDGsへの貢献やESG投資の動きも踏まえ、川上から川下の関係者間の連携のあり方や見える化について検討	経済面等での効果の事例収集に加え、木の効果について科学的な分析・一般化を検討	低層小規模建築物G	中規模ビルG	高層ビルG
		コスト縮減の視点も含め、「低層小規模建築物」や「中規模ビル」等の木造化モデルの具体化や、建築主等や地域の工務店・建設会社等への普及に向けた取組を検討		事例集等も活用した高層ビルの木造化について施主等の理解増進や普及に向けて検討

木の香るとやまの街づくり事業

県民の方が広く利用する施設の木造化や内装木質化への
県産材使用に対し、その経費の一部を助成します！



補助対象施設

- 公共施設（学校、社会福祉施設、保育所、病院、図書館、待合所等）
- 不特定多数の方が利用する民間施設（居住・事務スペース等は除きます）

補助対象・補助率

- 構造材：県産材 1 m³あたり 1 万円
- 造作材：県産材 1 m²あたり 5 千円
- 備品：導入にかかる経費の 1/2 以内

補助金額の上限

- 新築・改修等の場合：1施設あたり 2 0 0 万円まで
- 備品のみを導入する場合：1施設あたり 1 0 0 万円まで

募集期間

先着順で募集します。

遊具も補助対象に含まれます！



主な補助対象施設

○公共施設

学校、社会福祉施設（保育所、老人ホーム、福祉ホーム等）、病院等医療施設、社会教育施設（図書館、公民館等）、運動施設（体育館、水泳場等）、旅客の待合所（駅、空港、サービスエリア、バス停等）

○その他不特定多数の利用が見込める施設

観光施設、金融機関店舗、旅館・ホテル、飲食・物販店舗等（居住・事務スペースを除く）
※補助対象や交付条件については、実施要領又はホームページをご確認ください。

補助金の考え方（例）

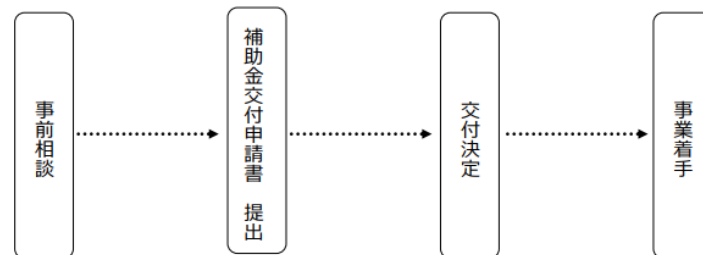
構造材（柱、梁、桁等）	50 m ³
造作材（フローリング、腰板等）	100 m ²
備品（テーブル、棚）導入費	60 万円



<補助金額>

構造材 50m³ × 1万円 + 造作材 100m² × 5千円 + 備品 60万円 × 1/2 = 130 万円

事業申し込みの流れ



- ・ 補助対象の判断も含めて、計画段階からご相談ください。
- ・ 事業の着手（建築工事の契約等）前の交付決定が必要です。

問い合わせは...

富山県農林水産部 森林政策課 木材利用推進係
〒930-0004 富山市桜橋通り5-13 富山興銀ビル4階
TEL 076-444-3388

実施要領、申請書等はHPをご覧ください！



県内民間施設における木材利用の事例

ウッドリンク株式会社富山店事務所

所在地	射水市寺塚原
建築主	ウッドリンク(株)
設計	米田建築設計室
施工	寺崎工業(株)
構造	木造軸組工法 2階建
延床面積	481.1m ²
木材使用量	116.8m ³ (うち県産材22.2m ³)
竣工	令和2年10月





たんぽぽ保育園

所在地	黒部市三日市
建築主	YKK不動産(株)
設計	(株)田口知子建築設計事務所
施工	(株)平野工務店
構造	木造軸組工法 平屋建
延床面積	469.9㎡
木材使用量	121.9㎡ (うち県産材94.7㎡)
竣工	令和4年3月





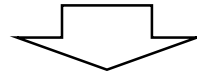
T&T TOYAMA ウィスキー熟成庫

所在地	南砺市 (井波) 北川
建築主	(株)とやま健康生きがいセンター 代表取締役 下野 孔明
設計	松井建設(株)北陸支店一級建築士 事務所,CHUTO建築設計事務所
施工 構造	松井建設(株)北陸支店 木造軸組大断面集成材工法 + CLT壁
延床面積	887.8㎡
木材使用量	369㎡ (うち県産材128㎡)
竣工	令和4年3月



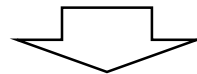
本協議会設置の趣旨

民間施設での木材利用が、広く一般的な取組みになっていないのは何故？



施主である事業者等が、木材について、

①他材料に比べ価格が高い、②品質が安定していない、③燃えやすい、
④必要な時に必要な量を調達できない、⑤使用するメリットが分からない、
等の否定的なイメージを持っているからではないか？



**木材の供給側から需要側までの幅広い関係者により本協議会を設置し、
民間施設における木材利用の課題整理や解決策の検討、先進的な取組等
の発信、木材利用に関する情報共有などにより、事業者等のエンドユー
ザーが木材を利用しやすい環境づくりに取り組む。**